

北近畿タンゴ鉄道生活交通改善事業計画に関する協議会 令和 6 年度事業報告

1 令和 6 年度の主な事業実績

地域公共交通計画の推進

○京都丹後鉄道沿線地域公共交通計画に係る令和 6 年度実施計画の実施

別紙「令和 6 年度事業実績」のとおり

○京都丹後鉄道沿線地域公共交通計画に係る令和 7 年度実施計画の策定

京都丹後鉄道沿線地域公共交通計画を具体化し、進捗を管理することを目的に、施策ごとに令和 7 年度の実施計画を策定（令和 7 年 3 月）

重点取組 ①地域交通総合対策

②大阪・関西万博を契機とする観光客の利用促進（特急「こうのとり」延長運転）

③宮津線 100 周年イベントの実施

○宮津線 100 周年記念事業実行委員会の開催

令和 6 年度より宮津線が順次 100 周年を迎える機会を捉え、これを記念した事業を実施することで、京都丹後鉄道の利用促進を図ることを目的に設置（令和 6 年 3 月）

令和 14 年度の全線開業 100 周年までの間、継続的に事業を実施するため、実行委員会を開催

○鉄道事業再構築実施計画の策定

平成 27 年度策定の鉄道事業再構築実施計画の計画期間満了に伴い、次の 10 年間について、利用者の利便性向上に関する取組を定めた新たな鉄道事業再構築実施計画を策定（令和 6 年 12 月）

2 会議等の開催状況

開催日	会議名等	内容
令和6年 8月19日	第11回協議会	下記の議題について協議 <ul style="list-style-type: none"> ・議題第1号 令和5年度事業報告について ・議題第2号 令和5年度収支決算について ・議題第3号 令和6年度実施計画に係る主な取組の進捗状況について
令和6年 8月19日	第2回宮津線100周年記念事業実行委員会	下記の議題について協議 <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度事業報告について ・令和6年度事業計画案について ・令和7年度以降の100周年記念事業について
令和7年 1月27日	第3回検討会	下記の議題について協議 <ul style="list-style-type: none"> ・議題第1号 令和6年度実施計画の進捗状況について ・議題第2号 令和7年度実施計画の策定について
令和7年 3月5日	第12回協議会	下記の議題について協議 <ul style="list-style-type: none"> ・議題第1号 地域公共交通計画に係る令和7年度実施計画(案)について ・議題第2号 令和7年度事業計画(案)及び収支予算(案)について
令和7年 3月5日	第3回宮津線100周年記念事業実行委員会	下記の議題について協議 <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度下半期事業報告について ・令和7年度事業計画案について ・宮津線100周年記念ロゴマークの公募について

令和6年度事業実績（基本方針① 安心・安全な運行と持続可能性の確保/基本方針② 快適性・利便性の向上）

議題第2号
(別紙)

【区分】

- A：令和6年度実施事業
- B：令和7年度に向けた調整事業
- C：構想段階事業

【評価】

- ◎：事業が計画に位置づけられたとおり適切に実施された
- △：事業が計画に位置づけられたとおり実施されていない点があった
- ×：事業が計画に位置づけられたとおり実施されなかった

<検討・調整事業及び構想段階事業>

- (○)：翌年度実施や計画策定など具体的な動きにつながった
- (△)：課題整理等の検討にとどまった
- (×)：検討未着手

実施	取組内容	区分	事業内容	事業評価	令和6年度事業実績等
①-a	設備投資計画による鉄道施設の整備	A	計画に基づく設備投資の実施 新計画の策定	◎	・設備投資計画に基づき、鉄道施設の計画的な整備を実施【KTR・WT】 ・新たな設備投資計画の策定【KTR・WT】
	維持修繕計画による鉄道施設の維持管理	A	計画に基づく維持修繕の実施 新計画の策定	◎	・維持修繕計画に基づき、鉄道施設の長寿命化も含めた計画的な維持管理を実施【KTR・WT】 ・新たな維持修繕計画の策定【KTR・WT】
	踏切事故防止に向けた地域住民との協議	A	地元住民等との協議 第3種・第4種踏切の廃止又は1種化	◎	・地元住民等と協議を実施【KTR・各市町】 ・第4種踏切18箇所中4箇所を廃止(9月:2箇所、2月:1箇所)、1箇所を1種化【KTR・WT】
①-b	新たな鉄道事業再構築実施計画の策定	A	新たな再構築実施計画の策定による沿線 自治体の支援継続	◎	・新たな再構築実施計画(R7～R16)を策定し、国から認定(12月)【沿線自治体・KTR・WT】
①-c	地域公共交通再構築事業(社会資本整備総合交付金)の活用	A	社会資本整備総合交付金の活用による沿線 自治体の負担軽減	◎	・現行の再構築実施計画(H27～R6)に基づき社協交の活用開始【沿線自治体】 ・R7以降の社協交の活用に必要な新たな再構築実施計画(R7～R16)の認定【沿線自治体・KTR・WT】
①-d	公共交通事業者の人材確保等に向けた取組への支援	A	人材不足の影響を受けている地域公共交通 事業者に対する支援 (環境整備、採用イベント、PR等)	◎	・人材確保事業(バス13社1団体・タクシー29社1団体)、省エネ・生産性向上推進事業(バス10社・鉄道2社)、労働環境整備・改善推進事業(バス4社・鉄道1社)【京都府】 ・2種免許取得費支援(バス5社73人、タクシー50社319人)【兵庫県】 ・バス運転手体験イベント【北部連携】、就職フェア(2回開催、参加者数:82名・47名)【舞鶴市】開催及び情報提供 ・広報紙「JR舞鶴線120周年、京都丹後鉄道宮舞線100周年特集記事」において鉄道事業者職員のインタビューを掲載【舞鶴市】 ・市町の時刻表にて、バス運転手募集のコーナーを掲載【宮津市・京丹後市・伊根町】 ・市の求人サイトにて紹介【豊岡市】 ・バス運転士の確保に向けたバス事業者と消防本部の連携(協定締結)を支援【宮津市・京丹後市・伊根町・与謝野町】
					◎
②-a	ダイヤの工夫による接続改善	A	JRやバスとのダイヤ調整 混雑状況に応じたバス配車等	◎	・ダイア改正によりJRとの接続を維持【WT】 ・丹後海陸交通バスの利便性向上(増発対応等)のため、天橋立駅前のバス停に業務用カメラを設置【WT・丹海】
	丹鉄増便・増結の実証実験	C	増便及び増結の実証事業について検討	(△)	・将来的な実施に向け課題等を整理【WT】
	駅のバリアフリー化・ユニバーサル化の検討	A	現状及び改善点を確認し、整備を検討	(△)	・整備必要箇所や整備手法等について協議を開始【沿線自治体・KTR・WT】
	新駅の検討	A	利用状況及びニーズを調査	(△)	・候補箇所等について協議を開始【沿線自治体・KTR・WT】
②-b	地域モビリティサービス実証支援事業	A	輸送資源の総動員 地域モビリティの高度化推進 自動運転の実証支援	◎	・京丹後市(京丹後公共ライドシェア)及び与謝野町(よさの乗合交通)が実施するデマンド交通の運行に対して支援【京都府】
	地域モビリティサービスの継続・拡充	A	交通空白地有償運送などの取組支援・継続・拡充	◎	・自家用有償運送 継続運行【福知山市(大江)、宮津市(由良等)、伊根町、豊岡市】 新規運行【舞鶴市(高野)、宮津市(栗田)、京丹後市、与謝野町(加悦)】 運行経路等測定システムの試験運用【宮津市(上宮津)】 ・グリーンスローモビリティの実証運行【宮津市(府中)】 ・自動運転の実証運行に向けた調査【宮津市】・検討【舞鶴市・京丹後市】 ・乗合タクシーの運行開始【福知山市(北陵)】 ・AIオンデマンド交通「mob」本格運行【京丹後市】 ・自主運行バスの継続運行【福知山市、舞鶴市】 ・金・土・祝前日の夜間(22～24時)におけるタクシー確保事業【舞鶴市】
	e-bikeやシェアサイクルなど新たなモビリティの活用検討	A	予約システムの構築も含めた新モビリティの 活用検討	(◎)	・自治体、観光団体、民間事業者等による、レンタサイクルや電動キックボードの運営【全各市町】 ・遠方からの利用者に対するレンタサイクル費用の支援【兵庫県】 ・アプリによるシェアサイクル予約システムのR7導入に向けた検討【WT(関連会社)】
	パーク&ライドの促進	A	チラシによるPR活動 公共交通でのイベント来場者へインセン ティブ付与 各駅でのパーク&ライド施策	◎	・丹鉄HPやデジタルサイネージによる啓発【WT】 ・丹鉄を利用したイベント来場者にもバリエーションを配布(500個)【利便協】 ・特急利用者に対する駅前駐車場の駐車料金補助(161件)【宮津市・WT】
	公共交通機関の運行状況に係る情報提供の即時性の向上	A	遅延や運休の情報発信機能強化	△	・HPやSNS等による配信を実施したが、今後さらなる改善(即時性の向上)を検討【WT】
	サイクルトレイン拡充の実証実験	C	運行日増加や専用車両の拡大を検討	(△)	・将来的な実施に向け課題等を整理【WT】
②-c	駅周辺の待合環境の整備に関する取組の支援	A	駅の待合環境の整備(2か所) 整備検討(1か所)	◎	・西舞鶴駅:待合室の壁紙修繕、照明LED化、机の増設等によるコワーキングスペース機能装備 (R6.4供用開始)【舞鶴市】 ・宮津駅:待合室の改修、授乳室の設置、ホームの列車が見える大きな窓の設置等(R6.10供用開始) 【宮津市・京都府】 ・与謝野駅:駅舎や周辺まちづくりの整備に向けたワークショップを開催(全3回)、駅周辺まちづくり 計画を策定【与謝野町】
②-d	地域公共交通のGTFSS化の推進	A	バスのGTFSS化を順次推進	◎	・市営バスのGTFSSデータ作成、今後公開予定【福知山市】 ・市営バスのGTFSS化の検討着手【京丹後市】
	地域公共交通に関するポータルサイト、アプリの作成	C	丹鉄及びバスの時刻表及び経路等を掲載 したポータルサイト作成 MaaSアプリへの掲載	(×)	・まずはGTFSS化によるインターネットマップや乗換案内への対応を強化
	JR西日本が提供するオンライン予約サービスの丹鉄への拡充検討	A	JR西日本のオンライン予約サービスの 「e5489」での丹鉄特急の予約 各種アプリでのバス販売	(◎)	・JRのオンライン予約「e5489」で丹鉄特急の予約開始(R6.9)【WT・JR】 ・KANSAI MaaSアプリで「京丹後鉄道ワンデーバス」販売(R6.10)【WT】 ・「tabiva by WESTER」(JR西日本)でデジタルバス「城崎温泉・天橋立tabiwa」バス販売(R6.10)【WT・JR】 ・「RYDE PASS App」(RIDE)で「海の京都 天橋立伊根フリーバス」販売(R6.12)【WT】 ・KANSAI MaaSアプリで「JR西日本×京丹後鉄道 北近畿お出かけバス」販売(R7.4)に向けた調整【WT・JR】
	京都丹後鉄道へのICOCAの導入検討	A	ICOCAの導入を検討	(×)	・QRコード決済やクレジットカードのタッチ決済の普及が進む中で、全国的な状況やJR西日本の動向を見極めながら検討が必要(単体ではQRコード決済及びクレジットカードのタッチ決済に対応済み)
	マーケティングの実施及び活用検討	A	居住者や利用者のデータを収集し共有 データを踏まえた利便性向上の検討	(△)	・JRウエストレールバス利用者の国籍調査を実施(活用は未定)【DMO・WT】 ・データの収集目的や方法、活用方法等について検討(継続検討)【WT】

令和6年度事業実績（基本方針③ 沿線地域のまちづくりや観光戦略との連携）

【区分】

- A：令和6年度実施事業
- B：令和7年度に向けた調整事業
- C：構想段階事業

【評価】

- ◎：事業が計画に位置づけられたとおりに適切に実施された
- △：事業が計画に位置づけられたとおりに実施されていない点があった
- ×：事業が計画に位置づけられたとおりに実施されなかった

<検討・調整事業及び構想段階事業>

- ⊙：翌年度実施や計画策定など具体的な動きにつながった
- △：課題整理等の検討にとどまった
- (×)：検討未着手

施策	取組内容	区分	事業内容	事業評価	令和6年度事業実績等(予定含む)
③-a	都市計画マスタープラン	A	都市計画マスタープランの着実な推進	—	・都市計画マスタープランの推進【各市町】
	立地適正化計画	A	立地適正化計画の着実な推進	—	・立地適正化計画の推進【各市町】 ・新たな立地適正化計画の策定着手【京丹後市】
③-b	福知山駅 正面エリアの再開発	A	商店街の活性化事業	◎	・空きテナントの誘致を推進【福知山市】
	西舞鶴駅 西口駅前広場整備	A	西舞鶴駅 西口駅前広場整備の実施	◎ 【済】	・駅前ロータリー(バス・タクシーの乗降場所を集約)と公共交通用シェルター(上屋)の整備、京都交通西舞鶴駅前案内所の西駅交流センターへの移転(R7.4.1供用開始)【舞鶴市】
	西舞鶴駅 中央図書館整備	A	西舞鶴駅 中央図書館整備	◎	・基本設計を実施(R9供用開始予定)【舞鶴市】
	駅周辺のにぎわいづくりの検討	C	島崎・浜町ウォーターフロントエリア活性化の検討 都市拠点への都市機能集積等の検討 その他駅周辺のにぎわいづくりの検討	(◎)	・島崎・浜町ウォーターフロントエリア活性化検討委員会を設置し、検討開始【宮津市】 ・都市拠点への都市機能集積や交通結節機能の構築について検討推進【京丹後市】 ・与謝野駅周辺まちづくり計画の策定(R6.8)【与謝野町】
③-c	観光地域づくり	A	観光地域づくり戦略の改定と戦略拠点の形成 世界的認証の取得推進 等	◎	・「海の京都観光地域づくり戦略」を改定(R6.4~)し、これに基づき各市町1か所ずつを戦略拠点として観光まちづくり(景観・交通整備等)を推進【DMO・各市町】 ・宮津市が「世界の持続可能な観光地TOP100選」(GSTC)に2年連続選出【宮津市】
	観光案内機能の強化	A	デジタルマップを活用した観光案内の実施 案内機能のワンストップ化	◎	・天橋立駅にデジタルサイネージを設置【DMO】 ・有人駅10駅にデジタルサイネージを設置【京都府・WT】 ・広域的な観光案内のため、スタッフの交流等を実施【DMO】
	JR観光列車「はなあかり」の運行とあわせておもてなしの実施	A	「はなあかり」の運行に合わせておもてなしの実施	◎	・地元の踊り披露、名産品販売、ゆるキャラによるお出迎えなどを実施【沿線自治体・WT】
	サンガ観戦者への利用促進	A	ラッピング列車の運行 企画乗車券の販売 スタジアムでのPR等	◎	・サンガとコラボしたラッピング列車の運行、企画乗車券の販売【WT・京都府】 ・スタジアムでの丹鉄・海の京都PR動画の放映【WT・京都府】
	JR特急列車「はなあかり」の成果を踏まえた継続運行の協議	A	継続運行の要望を実施予定	(◎)	・JR西日本に継続運行を要望・調整【京都府・JR・WT】
	JR西日本と連携した企画旅行	B	企画列車の運行・企画商品の販売	(◎)	・はなあかり運行【WT・JR】 ・かにカニエクスプレス実施【WT・JR】 ・デジタルバス「城崎温泉・天橋立tabiwa/バス」販売【WT・JR】 ・丹後くろまつ号の城崎温泉駅乗り入れ特別コース運行【WT・JR】
	JR西日本と連携した広域的な集客取組	C	(取組例として)丹後くろまつ号、特急列車の 小浜線乗り入れ	(◎)	・はなあかり運行【WT・JR】 ・丹後くろまつ号の城崎温泉駅乗り入れ特別コース運行【WT・JR】
	インバウンドを対象とした丹鉄及び沿線地域のプロモーションの実施	A	インバウンドを対象とした鉄道・旅行イベント 海外でのプロモーション	◎	・旅行博(シンガポール、台湾)への出展【DMO】 ・SNS記事(タイ向け)配信【WT】 ・テレビ番組(韓国)での丹鉄及び沿線の紹介【WT】 ・NHKワールドJAPANでの丹後くろまつ号紹介【WT】
③-d	JR西日本と連携したJRウエストレールバスの共同プロモーション	C	海外向けのPR・商品開発	(◎)	・JRウエストレールバスの「海の京都」版R7導入に向けた調整【DMO】
	オーバーツーリズム未然防止対策の実施	A	観光地域におけるパーク&ライド 駅から観光地域、観光地域間、観光地域内の交通整備 手荷物預かりサービスの実施	◎	・天橋立・伊根オーバーツーリズム未然防止対策【DMO】 パーク&バスライド(6/1~12/1土日祝:利用者214名) 伊根航路(7/20~9/30土日祝:利用者478名) 天橋立-伊根直行バス(10/1~12/1毎日:利用者57名) 伊根-夕日ヶ浦観光バス(8/24~12/1土日祝:利用者30名) 手荷物預かり・移送サービス(7/20~10/27土日祝、11/1~12/1毎日:利用者68名) ・丹海バスの利便性向上(伊根方面増発対応等)と天橋立駅前バス停への業務用カメラ設置【WT・丹海】
	クルーズ船乗客向けの案内・対応の強化	A	みなとオアシスエリアを活かしたにぎわいの創出 観光案内機能の強化 来訪者の利便性向上 おもてなしの心を醸成する人材の育成と活動への支援	◎	・シャトルバス運行(ふ頭⇄西舞鶴駅) ・寄港にあわせて観光案内所に通訳を配置 ・関係機関に京都府北部エリア等の沿線地域の魅力をPR【いずれも舞鶴市】
	クルーズ船乗客向けの新たなインバウンドコンテンツの検討	B	公共交通を活用したクルーズ船乗客向けのコンテンツ作成	(◎)	・クルーズ客向け高付加価値商品としてくろまつ号を活用した商品を作成【DMO】
	クルーズ船乗客向けの団体臨時列車運行や企画乗車券の販売	B	公共交通を活用したクルーズ船乗客向けのコンテンツ作成	(◎)	・DMOと連携してくろまつ号を活用した商品作成を検討【WT】

令和6年度事業実績（基本方針④ 沿線住民など多様な主体との連携）

【区分】

- A：令和6年度実施事業
- B：令和7年度に向けた調整事業
- C：構想段階事業

【評価】

- ◎：事業が計画に位置づけられたとおり適切に実施された
- △：事業が計画に位置づけられたとおり実施されていない点があった
- ×：事業が計画に位置づけられたとおり実施されなかった

<検討・調整事業及び構想段階事業>

- ◎：翌年度実施や計画策定など具体的な動きにつながった
- △：課題整理等の検討にとどまった
- ×：検討未着手

施策	取組内容	区分	事業内容	評価	令和6年度事業実績等(予定含む)
④-a	中学校での交通教室の開催	A	中学校(2校)で実施	△	・舞鶴市立城北中学校にて出前講座を実施【舞鶴市】 対象：1年生1学級 テーマ：わたしたちの暮らしと公共交通
	丹鉄団体乗車券学生割引の沿線教育機関へのPR	A	沿線教育機関へのPRと利用促進	◎	・沿線教育機関へ配布用のチラシ案を作成【利促協】
	中・高校生への乗車マナーの啓発	A	啓発チラシの配布等	◎	・京都丹後鉄道HPにマナー啓発ページを掲載【WT】 ・駅にマナーを周知するポスターを掲出【WT】 ・デジタルサイネージでのマナー啓発実施(予定)【WT】
	中学生向け夏休み優待バスの発行	B	実現に向け関係者調整	◎	・R7の実施に向けて調整【沿線自治体・WT】
	高校入学説明会・オープンスクール等とタイミングを合わせたモビリティ・マネジメント	B	実現に向け関係者調整	△	・実施に向けた検討開始【沿線自治体】
	行政職員の公共交通利用の推進	A	職員対象のモビリティ・マネジメントを拡充 出張時に公共交通利用を徹底	◎	<通勤> ・新規採用職員研修にて公共交通を用いた通勤マップを配布【京都府】 ・「エコ通勤の日」(毎週木曜)や「e通勤プロジェクト」を実施【舞鶴市・豊岡市】 <その他> ・出張時の公共交通の利用を呼びかけ【京都府・舞鶴市・伊根町・豊岡市】 ・職員指示板・メルマガ等にて公共交通の利用啓発記事や丹鉄のお知らせ等を掲載【京都府・舞鶴市】 ・会議等の開催に当たって公共交通機関で来られるよう運行ダイヤを意識した時刻を設定・協力依頼【京都府・福知山市・舞鶴市・伊根町】 ・市内移動時の公共交通利用促進に向けた職員へのバス回数券等の配布【豊岡市】
	ダイヤに合わせた会議時刻設定、時差出勤の呼びかけを実施	A	ダイヤに合わせた会議時刻の設定や出勤時刻の設定呼び掛け	◎	・運行ダイヤに合わせた会議時刻設定【京都府・福知山市・伊根町・与謝野町・豊岡市】 ・運行ダイヤを意識した会議時刻設定の協力依頼【舞鶴市・豊岡市】 ・役場内各課に対し時刻表を配付【伊根町】
	高齢者を対象とした公共交通利用の支援制度の継続及び拡充検討	A	高齢者200円レールの実施 高齢者に対するバス・丹鉄・タクシーの乗車券交付等	◎	<高齢者向け> ・高齢者200円レール(65歳以上、丹鉄片道運賃上限200円)【宮津市：13,895人、京丹後市13,782人、伊根町216人、与謝野町2,230人】【宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町】 ・丹後鉄道で結ぶ西警察署合同交通安全啓発活動の一貫で高齢者へ200円レールの使い方を説明【京丹後市】(7月23日網野駅 16人参加) ・バス、丹鉄、タクシー等で利用可能な6,000円分の乗車券の交付(免許のない75歳以上)【R6発行人数：2,248人】【福知山市】 ・丹鉄のクーポン(75歳以上、丹後神崎～西舞鶴間が350円→200円)等の販売【R6販売実績：46冊延べ8人】【舞鶴市】 ・200円タクシーの実施【1,548件】【宮津市(栗田)】 <免許返納者向け> ・運転経歴証明書提示による協賛事業者からの特典提供【福知山市】 ・丹鉄6か月間無料バス配布【0件】【京丹後市・伊根町・与謝野町】 ・路線バス等の大人運賃半額制度の実施【豊岡市】
	高齢者を対象としたモビリティ・マネジメントの継続及び拡充検討	A	高齢者を対象としたモビリティ・マネジメントの継続 通院体験会の開催	◎	・車いすやシルバークーラーを使ったバスの乗り方動画をWEB上にアップし、周知【豊岡市】
	高齢者を対象とした定期券の発行	C	発行を検討	×	・未検討(200円レール等との調整が必要)
	幼稚園児・小学生対象の交通教室の開催	A	幼稚園及び小学校(2校)で実施	◎	・福知山市立成仁幼稚園、伊根町立伊根小学校、与謝野町立石川小学校の3校でバスの乗り方教室を実施(参加者数：成仁幼稚園26人、伊根小70人、石川小36人)【福知山市・伊根町・与謝野町】
	たんとつこども新聞の継続・拡充検討	A	お試し乗車券を付けたたんとつこども新聞を発行	◎	・たんとつこども新聞(年2回)を小学校及び特別支援学校に配布(京都丹後鉄道HPにも掲載)【利促協・WT】 夏号：「きょうとエコサマー」に合わせて子供用お試し乗車券を掲載(配布数：14,500部) 冬号：独自の子供用お試し乗車券を掲載(配布数：15,000部)(お試し乗車券利用者数：延べ146人)
	子どもを対象とした、沿線自治体・交通事業者によるモビリティ・マネジメントの継続・拡充	A	「きょうとエコサマー」の実施 学校やイベントでの乗り方教室の実施 イベントやお絵描きコンテストの開催	◎	・きょうとエコサマー(大人1名につき小学生2名まで無料)の実施【京都府・関係市町・交通事業者】 ・幼稚園及び小学校(3校)でバスの乗り方教室を実施(再掲)【福知山市・伊根町・与謝野町】 ・駅でのイベント開催に合わせ、バスの乗り方教室やこども切符づくり体験を実施(2イベント：約120人)【宮津市】 ・公共交通フェスティバル(のり乗りフェスタ)の開催(来場者数：1,367人)【舞鶴市】 ・鉄道、バスお絵描きコンテストを開催、作品を車内に展示(応募数：44人)【宮津市】
	キッズトレインの運行	A	イベント列車運行	◎	・ボムボムプリンラッピング列車の運行、企画乗車券の販売【京都府・WT】 ・クリスマスやハロウィン等季節のイベントに合わせた子ども向け列車(丹後あかまつ号)を運行【WT】
手作りきっぷによる子ども料金の無料化	B	取組内容を協議	△	・イベントでこどもきっぷ作り体験を実施(2イベント：約80人)【宮津市】 ※無料化についてはR8に向けて継続協議	
④-b	丹鉄月1回乗車運動の展開	B	乗車日を決めてPR 乗車回数に応じたインセンティブの付与	◎	・R7の実施に向けて調整【沿線自治体・WT】
	宮津線100周年イベントの実施	A	ラッピング列車運行、ノベルティ作成、イベント開催等	◎	<イベント> ・ぐるっと探検宮津線(4月)(500人)【宮津市】 ・公共交通フェスティバルのり乗りフェスタ(5月)(来場者数：1,367人)【舞鶴市】 ・くるまっし号10周年企画(5月)【WT】 ・宮津駅リニューアルイベント(10月)(1,000人)【WT・京都府・宮津市】 ・丹鉄フェスティバル(12月)(800人)【WT・京都府】 ・ヨソノガーテンフェス(7月、11月、3月)【与謝野町100委】 ・各種イベントにおいて記念グッズを配布(4イベント：500個)【利促協】 <ラッピング列車> ・国鉄ラッピング列車運行【WT・京都府】
④-c	丹鉄ファンクラブの創設	B	ファンクラブ創設の検討	△	・運営等の課題について協議を開始【WT・沿線自治体】
	クラウドファンディングの活用検討	C	廃車処分やイベント経費に対してクラウドファンディングの活用を検討	◎	・タンゴエクスプローラーお別れイベント等に係るクラウドファンディングを実施【KTR】(409人・554万3千円)

令和6年度京都丹後鉄道年間輸送人員の実績について

< 京都丹後鉄道沿線地域公共交通計画の目標値 >

< 実績 >

目標とする指標	計画策定前		目標値	R5年度	R6年度	対前年度 (R5年度比)	対コロナ前 (R1年度比)
	R1年度	R4年度	R10年度 (R1年度比)				
○年間輸送人員	157.9万人	131.5万人	160.5万人 (約1.6%増)	135.8万人	142.0万人	+6.1万人 (4.5%増)	-16.0万人 (10.1%減)
通勤定期	15.1万人	11.7万人	15.9万人 (約5.3%増)	12.1万人	12.3万人	+0.2万人 (1.7%増)	-2.8万人 (18.5%減)
通学定期	63.1万人	57.5万人	56.8万人 (約10.0%減)	56.6万人	56.3万人	-0.3万人 (0.5%減)	-6.8万人 (10.8%減)
定期外	79.8万人	62.4万人	87.8万人 (約10.0%増)	67.2万人	73.4万人	+6.2万人 (9.2%増)	-6.4万人 (8.0%減)

< 年間輸送人員の推移 >

(万人)



< 参考 >

